

K Cruise Korea

地球上で最も活気のある一日が過ごせる韓国



五千年以上の歴史を持つ豊かな伝統文化、世界的ブームの映画、ドラマやK-POP、ヘルシーでおいしいグルメなど、韓国特有のエネルギーが新しい旅の楽しみをプレゼントしてくれます。



韓国観光公社
KOREA TOURISM ORGANIZATION

韓国クルーズの新時代が幕開け

いよいよ韓国クルーズが10月24日より再開された。日本でも11月15日より国際クルーズの受入再開が発表され、待ちに待った日韓間のクルーズ旅行が実施可能となった。韓国は日本から一番近い海外の寄港地として人気があり、コロナ禍を経て韓国クルーズの新時代が幕を開ける。洋上の船旅を楽しみながら韓国の多彩で魅力的な寄港地をめざす韓国クルーズに出かけよう。

コロナ経て入国手続きに変更あり。事前の「K-ETA」「Q-code」必要

韓国政府は10月24日より、クルーズ客船による外国人旅行者の入国と下船観光を再開した。東アジアで国際クルーズの受け入れを再開したのは韓国が最も早く、韓国政府がクルーズ市場をいかに重要視しているかがわかる。

韓国観光公社（KTO）は国際クルーズの再開を受けて、11月24日に「2022韓国クルーズ観光懇談会」を開催。クルーズ船社や旅行会社、港湾関係者など約50名が参加し、韓国への国際クルーズ誘致に向けて早速動き出した。

コロナ禍を経て、韓国クルーズ旅行でも事前の入国手続きなどが変更となっており、クルーズ旅行の企画・実施に当たっては注意が必要。入国手続きなどを事前にしっかり確認しておきたい。

<韓国クルーズに必要な主な入国手続き等>

- ▶韓国にビザなし入国する外国人は、韓国の電子渡航認証制度である「K-ETA」（電子旅行認可制度）の申請と認可取得が必要（空路、海路同様）
- ▶入国前検疫情報事前入力システム「Q-code」による健康状態のチェックを実施
- ▶クルーズ船内では韓国の防疫対策に則り、シアターやボールルーム、レストランなどの室内共用空間ではマスク着用などの対策が必要に



韓国の主な寄港地



韓国観光公社の鄭辰洙東京支社長兼日本地域センター長（右）と、日本国際クルーズ協会（JICC）会長の堀川悟カーニバル・ジャパン代表取締役社長（左）（「2022韓国クルーズ観光懇談会」にて）



釜山 近代都市と海の景観がマッチした海洋景観

韓国で最も多くのクルーズ船を受け入れる釜山港。釜山港には「釜山港国際旅客ターミナル」と「釜山港国際クルーズターミナル」の2つのクルーズターミナルがあり、このうち影島の国際クルーズターミナルは最大22万トンまで接岸可能だ。

- <釜山港 国際旅客ターミナル>
- ▶バス1：最大17万トン／水深10.6～11m／面積360㎡
- ▶バス2：最大7万トン／水深9～11m／面積300㎡
- ▶バス3：最大12万トン／水深9～11m／面積480㎡
- ▶バス4：最大12万トン／水深9～11m／面積480㎡
- <釜山港 国際クルーズターミナル>
- ▶バス1：最大22万トン／水深11.5m／面積440㎡

釜山の観光地



BUSAN X the SKY

韓国で2番目に高い海雲台LCTランドマークタワーにある展望台。海雲台、広安大橋、釜山港大橋、冬柏島など、釜山の名所を一望できる。



海雲台ブルーラインパーク

尾浦から松亭を結ぶ4.8kmの海岸列車や、地上約10mを走る4人乗りのスカイクプセルで、海雲台の絶景を堪能できる。



甘川文化村

山の斜面に沿ってカラフルな建物が並ぶ甘川文化村。村の各所にアートや壁画、オブジェなどがあり、アートスポット巡りも人気。



機張市場

別名カニ市場とも呼ばれる機張市場。ズワイガニやタラバガニなど、カニをはじめとした海の幸を手頃な価格で楽しめる。

釜山のグルメ



テゲ

釜山はテゲ（ズワイガニ）の名産地。初冬から春にかけてシーズンを迎える。新鮮なズワイガニは甘味も格別。本場でぜひ味わいたい。



ナッチボクム

ピリ辛に味付けした新鮮なナッチ（テナガダコ）を強火でさっと炒めた料理。釜山名物の「朝紡ナッチ」は辛さも控えめで食べやすい。



济州 世界自然遺産の火山島ならではの自然景観

日本からのクルーズ船寄港地として人気が高まっている济州島。济州島には、島の北側に位置する「济州港」と、島の南側の「西帰浦江汀港」の2つの港がある。西帰浦のクルーズターミナルは最大22万トンの船が2隻同時に接岸できる。

- <济州港 国際旅客ターミナル>
- ▶バス1：最大14万トン／水深12m／面積360㎡
- ▶バス2：最大8万5000トン／水深9～11m／面積306㎡
- <西帰浦江汀港クルーズターミナル>
- ▶バス1-2：最大22万トン／水深12～15m／面積1110㎡

济州の観光地



城山日出峰

約10万年前の海底火山の噴火でできた城山日出峰。王冠のような地形が特徴。高さ182m、頂上までは徒歩約30分で登ることができる。



オソルロクティーミュージアム

大手化粧品メーカーのアモーレパシフィックが運営するお茶の博物館。お茶を使用したコスメなどを購入できる。カフェも併設している。



济州石文化公園

火山島である济州島の象徴である石をテーマにした公園。济州の石文化と住民の暮らしなど、济州独特の文化に触れられる。



ヒョプチェ海水浴場

济州島にある美しいビーチの一つ、ヒョプチェ海水浴場。コバルトブルーの海と白浜、島の景観が楽しめる。夏は海水浴客で賑わう。

济州のグルメ



チョンボク

济州島を代表する海の幸、アワビ。牛骨スープで炊いたご飯にたっぷりアワビが乗せられたアワビの釜めしは絶品。



フッテジ

济州島のグルメといえばフッテジ（黒豚）。自然の中で育った黒豚は脂身が5層の5枚肉。グリルして肉本来の味わいを楽しもう。

韓国観光公社

韓国クルーズ特集

束草港 国際クルーズターミナル

ソクチョ
束草美しい海岸線と
雪岳山などの自然景観

束草港は江原道の西端にある。束草港の「国際クルーズターミナル」からは、韓国の名山として知られる雪岳山をはじめ、江陵、襄陽など江原道の主要な観光スポットを巡ることができる。

<束草港 国際クルーズターミナル>

▶バス1：最大17万トン／水深10～11m／面積360㎡

束草&周辺の観光地



束草観光水産市場

束草を代表する水産市場。新鮮な魚介類をはじめ、名物のイカスンデやタッカンジョンなど地元グルメも楽しめる。お土産用の海産物も揃う。

ナクサンサ
洛山寺

襄陽の洛山寺は新羅時代に建立された古刹。海に面した寺の境内から海が一望できるほか、美しい海水観音菩薩がある。

ソラクサン
雪岳山

韓国の名山、雪岳山。一帯は雪岳山国立公園に指定されている。ケーブルカーで山の中腹まで登ることができ、絶景の山並みを鑑賞できる。



BTSバス停

人気グループ・BTSのアルバムジャケットに登場したバス停が江陵・注文津(チュムンジン)の海岸に復元され、フォトスポットとして大人気に。

束草&周辺のグルメ



松茸

襄陽は韓国最大の松茸の産地。秋に束草港に寄港するなら、松茸鍋、松茸ブルコギ、松茸の塩焼き、松茸ご飯などをぜひご賞味あれ。



スンドゥブジェラート

江陵はスンドゥブ（おぼろ豆腐）で有名。豆腐を使ったスンドゥブジェラートはヘルシーかつ濃厚で美味しく、見た目も可愛い。

麗水エキスポ旅客ターミナル

ヨス
麗水港周辺に
主要観光スポットが近接

麗水港は全羅南道の東南にあり、日本では2012年の麗水世界博覧会の開催地として知られる。麗水港の「麗水エキスポ旅客ターミナル」の周辺には、主要な観光スポットが近接しているため寄港地ツアーが組みやすいのが魅力。

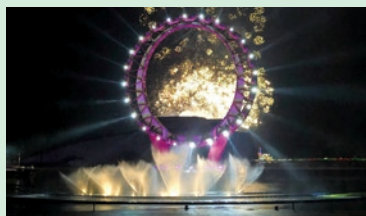
<麗水エキスポ旅客ターミナル>

▶バス1：最大15万トン／水深11m／面積400㎡

麗水の観光地

オドンドン
梧桐島

ツバキの花で有名な梧桐島。3000本のツバキの木があり、冬から春にかけて満開となる。島へ続く防波堤にはテラスや壁画もあり人気。



Big O show

光と水の噴水ショーが楽しめるBig O show。華麗な映像やレーザーも調和し、世界最高レベルの噴水ショーが楽しめる。



アクアプラネット麗水

韓国で2番目の規模を誇るアクアリウム。世界的にも珍しいペルーガ(シロイルカ)をはじめ、約280種類、3万4000匹の海洋生物と出会える。



ハメル灯台(ジョンポ海洋公園)

麗水の海を鑑賞するならジョンポ海洋公園がおすすめ。防波堤に立つ鮮やかな赤色のハメル灯台は麗水を代表する撮影スポット。

麗水のごグルメ



ハモ刺身

脂身が少なくタンパク質が豊富なハモは、麗水名産の夏の滋養食。ハモの刺身、しゃぶしゃぶなど味わい方も様々。



麗水韓定食

麗水産の新鮮な海鮮料理を盛り合わせた麗水式の海鮮韓定食。約40種類もの海鮮料理が豪快に盛り合わされた定食も。

仁川港 国際クルーズターミナル

インチヨシ
仁川韓国最大の22万5000トンまで
接岸可能

仁川港は、「国際旅客ターミナル」と、2020年6月にオープンした「国際クルーズターミナル」の2つのクルーズターミナルがある。このうち国際クルーズターミナルは韓国最大規模の22万5000トン（水深16m）の超大型クルーズ船まで接岸可能となっている。

<仁川港 国際旅客ターミナル>

▶バス1-8：最大22万トン／水深12m

<仁川港 国際クルーズターミナル>

▶バス1-6：22万5000トン／水深16m

仁川の観光地

ソンド
松島韓屋村

松島セントラルパークにある松島韓屋村。高層ビル群と伝統的な韓屋村が併存する風景が人気。ホテルやレストラン、カフェも集積している。



仁川チャイナタウン

1883年の仁川港の開港後に形成されたチャイナタウン。かつては中国からの輸入品販売店が大半を占めたが、現在は中華料理店がひしめく。

仁川のごグルメ



ジャジャン麺

韓流ドラマにもたびたび登場するジャジャン麺。中国のジャージャー麺を起源に韓国風にアレンジされた。仁川のチャイナタウン発祥のグルメ。

テサン
大山

忠清南道の新たな海の玄関口

大山港は忠清南道の瑞山市にある。もともとは貿易港として運営されていたが、2016年にクルーズターミナルがオープンし、中国市場をはじめ世界からクルーズ客船の受け入れを開始した。

<大山港 クルーズターミナル>

▶バス1-2：最大13万トン／水深12m